

重点戦略 国際競争に打ち勝つ「瀬戸内産業再生戦略」

物流拠点港湾の機能強化

目標 物流拠点港湾施設の整備等を推進し、県内企業の国際競争力を強化



主な取組

- 大型船舶による一括大量輸送、港湾連携の推進（国際バルク戦略港湾の整備）
- 効率的な荷役システムの充実・強化（物流機能の強化）
- ソフト施策の充実（効率的な港湾運営及び利用促進）

工業用水の安定供給

目標 企業立地や既存企業の新たな投資計画に対応できる「工業用水の安定供給体制の確保」



主な取組

- 周南地区
企業局第3次経営計画に基づく水資源・渇水対策の検討（分水、新たな水資源確保等）
- 宇部・山陽小野田地区
丸山ダム活用等の渇水対策の検討
- 全県（7地区）
国の料金制度見直しに合わせた新たな取組の検討

物流等基盤の強化

目標 幹線道路網の整備など、基盤強化等による迅速かつ円滑な物流等の実現



主な取組

- 山陰道、地域高規格道路の事業中区間の整備促進、未着手区間の新規事業着手
- 港湾・空港等とのアクセス向上に資する国道・県道の建設促進
- 特殊車両通行許可制度の改善等による物流の効率化

付加価値の高い研究開発・設備投資の促進

目標 国際競争力のある「ものづくり立県」の実現



主な取組

- 付加価値の高い研究開発や事業化への支援
- 産業技術センターにおける先進的な研究開発拠点の整備
- 電力等のユーティリティを備えた工場適地を活かした設備投資の促進

重点戦略 全国をリードする「医療関連産業育成・集積戦略」

研究開発・事業化の促進



目標 産学公や企業間連携による活発な医療研究開発・事業化の実現
・医療関連の事業化件数 4年間（平成25～28年度）で10件

主な取組

- 産学公や企業間連携による全県的な推進体制の構築
- 医療関連分野における研究開発機能の強化
- 国制度の積極的活用による企業の取り組み支援

新規立地・拡大投資の促進

目標 投資環境の整備による新規立地・拡大投資の促進



主な取組

- 企業の設備投資への支援
- 優れた立地環境を活かした戦略的な企業訪問の実施
- 設備投資の制約となる規制緩和の要望

重点戦略 次代を担う「水素等環境関連産業育成・集積戦略」

水素利活用による産業振興と地域づくり

目標 瀬戸内コンビナート生成の水素を活かした「水素先進県」の実現
・「液化水素ステーション」の誘致
・水素利活用による事業化件数 4年間（平成25～28年度）で6件
・水素利活用によるスマートコミュニティのモデルの創出

主な取組

- 液化水素ステーションの誘致
- 水素利活用の研究開発・事業化への支援
- 「水素ステーションを核とするまちづくり構想」の策定



環境・エネルギー産業の育成・集積

目標 環境・エネルギー産業クラスターの形成
・事業化件数 4年間（平成25～28年度）で10件
・再生可能エネルギーの発電出力 56万6千kW（平成28年度）
・EV急速充電器の設置数 90基（平成28年度）

主な取組

- 「環境・エネルギー産業クラスター構想」の策定
- スマートファクトリーモデルの整備
- EV等次世代自動車・インフラの導入促進

